平成25年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上 場 会 社 名	株式会社　みちのく銀行	上場取引所	東
コ ー ド 番 号	8350	URL	http://www.michinokubank.co.jp
代　　表　　者	(役職名) 取締役頭取	(氏名) 杉本　康雄	
問合せ先責任者	(役職名) 執行役員経営企画部長	(氏名) 岩岡　高徳	(TEL) 017-774-1111
四半期報告書提出予定日	平成24年11月28日	配当支払開始予定日	―

特定取引勘定設置の有無　　無

四半期決算補足説明資料作成の有無　　：　有

四半期決算説明会開催の有無　　：　無

(百万円未満切捨て)

１．平成25年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）連結経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期中間期	22,003	0.7	1,640	264.4	1,849	355.4
24年３月期中間期	21,844	△5.1	450	△76.6	406	△72.7

(注) 包括利益　25年３月期中間期　528百万円(　―%)　24年３月期中間期　△1,177百万円(　―%)

	１株当たり中間純利益	潜在株式調整後１株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期中間期	12.96	7.15
24年３月期中間期	2.85	1.52

（２）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	連結自己資本比率(国内基準)
	百万円	百万円	%	%
25年３月期中間期	1,975,612	67,256	3.4	11.11
24年３月期	2,027,954	67,552	3.3	11.09

(参考) 自己資本　25年３月期中間期　67,134百万円　24年３月期　67,440百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末少数株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「連結自己資本比率(国内基準)」は、「銀行法第14条の２の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	―	0.00	―	4.00	4.00
25年３月期	―	0.00			
25年３月期(予想)			―	4.00	4.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

(注)上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式(非上場)の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

３．平成25年３月期の連結業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	43,500	1.6	3,100	52.6	2,500	40.8	15.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※　注記事項

（１）当中間期における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）　　：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　無

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　無

④　修正再表示　　：　無

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期中間期	150,895,263株	24年３月期	150,895,263株
②　期末自己株式数	25年３月期中間期	8,149,537株	24年３月期	8,277,839株
③　期中平均株式数（中間期）	25年３月期中間期	142,697,087株	24年３月期中間期	142,648,260株

(個別業績の概要)

１．平成25年３月期第２四半期（中間期）の個別業績（平成24年４月１日～平成24年９月30日）

（１）個別経営成績　　(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期中間期	21,450	△0.5	1,192	339.9	1,671	195.2
24年３月期中間期	21,549	△4.0	271	△82.6	566	△50.0

	１株当たり中間純利益
	円 銭
25年３月期中間期	11.72
24年３月期中間期	3.97

（２）個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	単体自己資本比率（国内基準）
	百万円	百万円	%	%
25年３月期中間期	1,972,691	65,777	3.3	10.93
24年３月期	2,027,393	66,250	3.3	10.94

(参考) 自己資本　25年３月期中間期　65,662百万円　24年３月期　66,145百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

(注)「単体自己資比率(国内基準)」は、銀行法第14条の２の規定に基づき、銀行がその保有する資産等に照らし自己資本の充実の状況が適当であるかどうかを判断するための基準(平成18年金融庁告示第19号)」に基づき算出しております。

２．平成25年３月期の個別業績予想（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通　期	42,700	1.8	2,700	151.9	2,400	62.4	14.84

※　中間監査手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表および中間財務諸表の監査手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・当行は、特定事業会社（企業内容等の開示に関する内閣府令第17条の15第２項に規定する事業を行う会社）に該当するため、第２四半期会計期間については、中間連結財務諸表及び中間財務諸表を作成しております。

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当行としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】Ｐ．２「１．（３）連結業績予想に関する定性的情報」及びＰ．25「７．業績予想」をご覧ください。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る１株当たり配当金の内訳及び配当金総額は以下のとおりです。

	１株当たり配当金					配当金総額
（基準日）	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間	（年間）
Ａ種優先株式	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	円　銭	百万円
24年３月期	－	0.00	－	7.10	7.10	284
25年３月期	－	0.00				
25年３月期（予想）			－	7.05	7.05	282

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 ……2
（１）連結経営成績に関する定性的情報 ……2
（２）連結財政状態に関する定性的情報 ……2
（３）連結業績予想に関する定性的情報 ……2
２．サマリー情報(注記事項)に関する事項 ……3
（１）当中間連結会計期間における重要な子会社の異動 ……3
（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ……3
３．中間連結財務諸表 ……4
（１）中間連結貸借対照表 ……4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 ……5
中間連結損益計算書 ……5
中間連結包括利益計算書 ……6
（３）中間連結株主資本等変動計算書 ……7
（４）中間連結キャッシュ・フロー計算書 ……10
（５）継続企業の前提に関する注記 ……11
４．中間財務諸表（個別） ……12
（１）中間貸借対照表（個別） ……12
（２）中間損益対照表（個別） ……13
（３）中間株主資本等変動計算書（個別） ……14
（４）継続企業の前提に関する注記 ……16
平成25年３月期　第２四半期決算説明資料 ……17

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）連結経営成績に関する定性的情報

世界の金融・経済は、欧州債務問題に対する懸念などから、景気減速の動きが広がっていたものの、欧州中央銀行（ＥＣＢ）を含む各国の中央銀行による大規模な資金供給のほか、欧州連合（ＥＵ）などによる金融支援や、欧州金融安定基金（ＥＦＳＦ）などの枠組み強化により、落ち着きが見られ、回復基調にあります。但し、その回復力は弱く、これまで力強かった主要新興国の成長も減速しております。一方、米国では緩やかながらも回復の動きが見られており、家計の債務返済負担も和らぐ方向にはあるものの、失業率の大幅な改善には至らず、引き続き不透明な状況が続いております。

この間、わが国の経済は、東日本大震災後の復興関連需要などから国内需要が堅調に推移するもとで、緩やかな持ち直しの動きを続けてきましたが、足許では横ばい圏内の動きとなっております。公共投資は増加を続けており、住宅投資も持ち直し傾向にあるほか、設備投資は、企業収益が総じて改善するもとで、緩やかな増加基調にあります。また、個人消費も、雇用環境が改善傾向にあるなかで、底堅く推移しております。

当行の主要営業基盤である青森県及び函館地区における地元経済は、震災の影響が薄れつつある中、緩やかな持ち直しが続いております。個人消費では、家電販売や大型小売店販売の一部に弱めの動きが見られるものの、全体としては、好調な自動車販売を中心に緩やかに持ち直してきております。生産面では、北海道新幹線関連や震災復興関連の工事受注増加を背景に、建設資材などで高めの生産水準を維持しているほか、水産加工を中心とした食料品でも、震災の影響による代替需要を背景に、安定した操業を維持しております。公共投資については、新幹線関連工事や復興関連工事が下支えし、持ち直しの動きが続いておりますが、住宅投資は一進一退の動きとなっております。

このような環境のもと、当第２四半期連結累計期間の経常収益は、資金運用収益が減少したものの、その他業務収益及び役務取引等収益が増加したこと等により前年同期比１億59百万円増加して220億３百万円となりました。また、経常費用は、与信費用の減少等により前年同期比10億31百万円減少して203億63百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比11億90百万円増加して16億40百万円、中間純利益は前年同期比14億43百万円増加して18億49百万円となりました。

（２）連結財政状態に関する定性的情報

預金残高は、個人預金が増加したことを中心として前連結会計年度末比74億円増加して１兆8,575億円となりました。

貸出金残高は、住宅ローン等は増加したものの、地方公共団体等貸出金が減少したこと等から、前連結会計年度末比130億円減少して１兆2,251億円となりました。

有価証券残高は、円高の進行と株価の低迷が続く中、適切なリスクコントロールを意識しつつ国債を中心とした運用を行った結果、前連結会計年度末比284億円増加して4,005億円となりました。

（３）連結業績予想に関する定性的情報

平成24年５月14日に公表した平成25年３月期通期の業績予想に変更はございません。

２．サマリー情報(注記事項)に関する事項

（１）当中間連結会計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

３．中間連結財務諸表
（１）中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年３月31日)	当中間連結会計期間 (平成24年９月30日)
資産の部		
現金預け金	212,595	144,101
コールローン及び買入手形	152,136	151,784
買入金銭債権	5,026	4,078
商品有価証券	177	36
金銭の信託	19,794	19,678
有価証券	372,135	400,557
貸出金	1,238,103	1,225,118
外国為替	1,045	1,274
その他資産	7,369	7,240
有形固定資産	13,659	14,896
無形固定資産	3,136	3,264
繰延税金資産	13,454	13,634
支払承諾見返	10,232	9,900
貸倒引当金	△20,914	△19,952
資産の部合計	2,027,954	1,975,612
負債の部		
預金	1,850,127	1,857,588
譲渡性預金	9,000	6,057
借用金	8,100	2,000
外国為替	8	15
社債	15,000	15,000
その他負債	61,731	12,005
賞与引当金	940	957
退職給付引当金	3,539	3,280
睡眠預金払戻損失引当金	783	611
偶発損失引当金	206	217
利息返還損失引当金	39	46
繰延税金負債	1	1
再評価に係る繰延税金負債	691	673
支払承諾	10,232	9,900
負債の部合計	1,960,401	1,908,355
純資産の部		
資本金	34,167	34,167
資本剰余金	29,771	29,748
利益剰余金	7,547	8,574
自己株式	△2,704	△2,661
株主資本合計	68,781	69,829
その他有価証券評価差額金	△1,686	△3,007
土地再評価差額金	345	312
その他の包括利益累計額合計	△1,340	△2,695
新株予約権	104	115
少数株主持分	7	7
純資産の部合計	67,552	67,256
負債及び純資産の部合計	2,027,954	1,975,612

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
経常収益	21,844	22,003
資金運用収益	15,380	14,020
（うち貸出金利息）	12,643	11,964
（うち有価証券利息配当金）	2,649	1,923
役務取引等収益	2,920	3,067
その他業務収益	3,261	4,016
その他経常収益	282	899
経常費用	21,394	20,363
資金調達費用	1,441	1,183
（うち預金利息）	1,077	977
役務取引等費用	1,519	1,419
その他業務費用	4,956	4,730
営業経費	12,501	12,356
その他経常費用	974	673
経常利益	450	1,640
特別利益	150	168
固定資産処分益	150	－
移転補償金	－	168
特別損失	108	86
固定資産処分損	39	76
減損損失	69	10
税金等調整前中間純利益	491	1,722
法人税、住民税及び事業税	68	71
法人税等調整額	15	△198
法人税等合計	84	△126
少数株主損益調整前中間純利益	407	1,849
少数株主利益	0	0
中間純利益	406	1,849

中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
少数株主損益調整前中間純利益	407	1,849
その他の包括利益	△1,584	△1,321
その他有価証券評価差額金	△1,503	△1,321
繰延ヘッジ損益	△80	－
中間包括利益	△1,177	528
親会社株主に係る中間包括利益	△1,178	527
少数株主に係る中間包括利益	0	0

（３）中間連結株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	34,167	34,167
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	―	―
当中間期末残高	34,167	34,167
資本剰余金		
当期首残高	29,772	29,771
当中間期変動額		
自己株式の処分	△0	△22
当中間期変動額合計	△0	△22
当中間期末残高	29,771	29,748
利益剰余金		
当期首残高	6,437	7,547
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
中間純利益	406	1,849
土地再評価差額金の取崩	38	33
当中間期変動額合計	△289	1,027
当中間期末残高	6,147	8,574
自己株式		
当期首残高	△2,700	△2,704
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	43
当中間期変動額合計	0	42
当中間期末残高	△2,700	△2,661
株主資本合計		
当期首残高	67,676	68,781
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
中間純利益	406	1,849
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	21
土地再評価差額金の取崩	38	33
当中間期変動額合計	△289	1,047
当中間期末残高	67,386	69,829

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△1,137	△1,686
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,503	△1,321
当中間期変動額合計	△1,503	△1,321
当中間期末残高	△2,641	△3,007
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△349	―
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△80	―
当中間期変動額合計	△80	―
当中間期末残高	△430	―
土地再評価差額金		
当期首残高	311	345
当中間期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△38	△33
当中間期変動額合計	△38	△33
当中間期末残高	272	312
その他の包括利益累計額合計		
当期首残高	△1,175	△1,340
当中間期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△38	△33
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,584	△1,321
当中間期変動額合計	△1,623	△1,354
当中間期末残高	△2,798	△2,695
新株予約権		
当期首残高	40	104
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	30	10
当中間期変動額合計	30	10
当中間期末残高	70	115
少数株主持分		
当期首残高	6	7
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	0	0
当中間期変動額合計	0	0
当中間期末残高	6	7

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
純資産合計		
当期首残高	66,547	67,552
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
中間純利益	406	1,849
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	21
土地再評価差額金の取崩	－	－
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,553	△1,310
当中間期変動額合計	△1,881	△295
当中間期末残高	64,665	67,256

（４）中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	491	1,722
減価償却費	770	736
減損損失	69	10
貸倒引当金の増減（△）	△14	△961
賞与引当金の増減額（△は減少）	△5	17
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△214	△258
睡眠預金払戻損失引当金の増減（△）	△87	△171
偶発損失引当金の増減（△）	△70	10
利息返還損失引当金の増減額（△は減少）	△36	6
資金運用収益	△15,380	△14,020
資金調達費用	1,441	1,183
有価証券関係損益（△）	1,985	2,138
金銭の信託の運用損益（△は運用益）	168	115
為替差損益（△は益）	14	1
固定資産処分損益（△は益）	△189	76
貸出金の純増（△）減	1,956	12,984
預金の純増減（△）	51,534	7,461
譲渡性預金の純増減（△）	―	△2,942
借用金（劣後特約付借入金を除く）の純増減（△）	6,100	△6,100
預け金（日銀預け金を除く）の純増（△）減	6	△14,883
コールローン等の純増（△）減	△20,279	1,300
外国為替（資産）の純増（△）減	583	△228
外国為替（負債）の純増減（△）	△2	7
資金運用による収入	15,640	14,284
資金調達による支出	△1,371	△1,060
その他	△182	457
小計	42,924	1,890
法人税等の還付額	141	343
法人税等の支払額	△142	△133
営業活動によるキャッシュ・フロー	42,923	2,099
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△1,124,978	△1,436,544
有価証券の売却による収入	896,135	1,344,438
有価証券の償還による収入	147,397	9,551
有形固定資産の取得による支出	△545	△1,644
無形固定資産の取得による支出	△241	△437
有形固定資産の売却による収入	182	42
投資活動によるキャッシュ・フロー	△82,050	△84,594

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△734	△854
自己株式の取得による支出	△0	△0
自己株式の売却による収入	0	0
リース債務の返済による支出	△17	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△751	△880
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	△1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△39,893	△83,376
現金及び現金同等物の期首残高	121,495	212,040
現金及び現金同等物の中間期末残高	81,602	128,663

（５）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

４．中間財務諸表
（１）中間貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年３月31日)	当中間会計期間 (平成24年９月30日)
資産の部		
現金預け金	212,594	144,100
コールローン	152,136	151,784
買入金銭債権	3,248	2,238
商品有価証券	177	36
金銭の信託	19,794	19,678
有価証券	372,182	398,571
貸出金	1,236,967	1,224,173
外国為替	1,045	1,274
その他資産	7,478	7,201
有形固定資産	13,640	14,879
無形固定資産	3,117	3,248
繰延税金資産	12,460	12,771
支払承諾見返	10,232	9,900
貸倒引当金	△17,683	△17,168
資産の部合計	2,027,393	1,972,691
負債の部		
預金	1,855,444	1,860,794
譲渡性預金	9,000	6,057
借用金	8,100	2,000
外国為替	8	15
社債	15,000	15,000
その他負債	57,210	7,420
未払法人税等	125	99
リース債務	1,004	1,097
資産除去債務	310	311
その他の負債	55,770	5,912
賞与引当金	927	945
退職給付引当金	3,537	3,277
睡眠預金払戻損失引当金	783	611
偶発損失引当金	206	217
再評価に係る繰延税金負債	691	673
支払承諾	10,232	9,900
負債の部合計	1,961,143	1,906,913
純資産の部		
資本金	34,167	34,167
資本剰余金	29,771	29,748
資本準備金	19,167	19,167
その他資本剰余金	10,603	10,580
利益剰余金	6,252	7,102
利益準備金	351	521
その他利益剰余金	5,901	6,580
繰越利益剰余金	5,901	6,580
自己株式	△2,704	△2,661
株主資本合計	67,486	68,357
その他有価証券評価差額金	△1,686	△3,007
土地再評価差額金	345	312
評価・換算差額等合計	△1,340	△2,695
新株予約権	104	115
純資産の部合計	66,250	65,777
負債及び純資産の部合計	2,027,393	1,972,691

（２）中間損益計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
経常収益	21,549	21,450
資金運用収益	15,566	14,235
（うち貸出金利息）	12,530	11,875
（うち有価証券利息配当金）	2,948	2,227
役務取引等収益	2,487	2,613
その他業務収益	3,262	4,018
その他経常収益	233	582
経常費用	21,277	20,257
資金調達費用	1,440	1,181
（うち預金利息）	1,079	978
役務取引等費用	1,755	1,635
その他業務費用	4,956	4,730
営業経費	12,222	12,058
その他経常費用	902	652
経常利益	271	1,192
特別利益	469	168
固定資産処分益	150	―
子会社清算益	319	―
移転補償金	―	168
特別損失	108	86
固定資産処分損	38	76
減損損失	69	10
税引前中間純利益	632	1,274
法人税、住民税及び事業税	△69	△68
法人税等調整額	135	△329
法人税等合計	66	△397
中間純利益	566	1,671

（３）中間株主資本等変動計算書

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
株主資本		
資本金		
当期首残高	34,167	34,167
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	34,167	34,167
資本剰余金		
資本準備金		
当期首残高	19,167	19,167
当中間期変動額		
当中間期変動額合計	－	－
当中間期末残高	19,167	19,167
その他資本剰余金		
当期首残高	10,604	10,603
当中間期変動額		
自己株式の処分	△0	△22
当中間期変動額合計	△0	△22
当中間期末残高	10,603	10,580
資本剰余金合計		
当期首残高	29,772	29,771
当中間期変動額		
自己株式の処分	△0	△22
当中間期変動額合計	△0	△22
当中間期末残高	29,771	29,748
利益剰余金		
利益準備金		
当期首残高	204	351
当中間期変動額		
利益準備金の積立	146	170
当中間期変動額合計	146	170
当中間期末残高	351	521
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金		
当期首残高	5,236	5,901
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
利益準備金の積立	△146	△170
中間純利益	566	1,671
土地再評価差額金の取崩	38	33
当中間期変動額合計	△276	679
当中間期末残高	4,960	6,580

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
利益剰余金合計		
当期首残高	5,440	6,252
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
利益準備金の積立	―	―
中間純利益	566	1,671
土地再評価差額金の取崩	38	33
当中間期変動額合計	△129	850
当中間期末残高	5,311	7,102
自己株式		
当期首残高	△2,700	△2,704
当中間期変動額		
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	43
当中間期変動額合計	0	42
当中間期末残高	△2,700	△2,661
株主資本合計		
当期首残高	66,680	67,486
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
中間純利益	566	1,671
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	21
土地再評価差額金の取崩	38	33
当中間期変動額合計	△129	870
当中間期末残高	66,550	68,357
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金		
当期首残高	△1,137	△1,686
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,503	△1,321
当中間期変動額合計	△1,503	△1,321
当中間期末残高	△2,641	△3,007
繰延ヘッジ損益		
当期首残高	△349	―
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△80	―
当中間期変動額合計	△80	―
当中間期末残高	△430	―

(単位：百万円)

	前中間会計期間 (自 平成23年４月１日 至 平成23年９月30日)	当中間会計期間 (自 平成24年４月１日 至 平成24年９月30日)
土地再評価差額金		
当期首残高	311	345
当中間期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△38	△33
当中間期変動額合計	△38	△33
当中間期末残高	272	312
評価・換算差額等合計		
当期首残高	△1,175	△1,340
当中間期変動額		
土地再評価差額金の取崩	△38	△33
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,584	△1,321
当中間期変動額合計	△1,623	△1,354
当中間期末残高	△2,798	△2,695
新株予約権		
当期首残高	40	104
当中間期変動額		
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	30	10
当中間期変動額合計	30	10
当中間期末残高	70	115
純資産合計		
当期首残高	65,545	66,250
当中間期変動額		
剰余金の配当	△734	△854
中間純利益	566	1,671
自己株式の取得	△0	△0
自己株式の処分	0	21
土地再評価差額金の取崩	―	―
株主資本以外の項目の当中間期変動額（純額）	△1,554	△1,310
当中間期変動額合計	△1,722	△473
当中間期末残高	63,822	65,777

（４）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

平成25年3月期
第2四半期決算説明資料

株式会社 みちのく銀行

目　　次

Ⅰ　平成25年3月期 第2四半期決算ダイジェスト　……　19

Ⅱ　平成25年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況　単・連　……　26
2. 業務純益　単　……　28
3. 利鞘　単　……　28
4. 有価証券関係損益　単　……　29
5. 自己資本比率(国内基準)　単・連　……　30
6. ROE　単　……　31
7. 預金・貸出金等の残高　単　……　31
(1) 末残　単　……　31
(2) 平残　単　……　31
8. 有価証券の評価損益　単・連　……　32
(1) 有価証券の評価基準　単・連　……　32
(2) 評価損益　単・連　……　32

Ⅲ　貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況　単・連　……　33
2. 貸倒引当金等の状況　単・連　……　34
3. 金融再生法開示債権　単　……　34
4. 金融再生法開示債権の保全状況　単　……　34
5. 自己査定分類債権・金融再生法開示債権との関連　単　……　35
6. 業種別貸出状況等　単　……　36
(1) 業種別貸出金　単　……　36
(2) 業種別リスク管理債権　単　……　36

（注） 記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

Ⅰ 平成25年3月期 第2四半期決算ダイジェスト

1. 総　括

○連結の損益の概要は次の通りとなりました。
　経常収益　　２２０億０３百万円（前年同期比　　＋１億５９百万円）
　経常利益　　１６億４０百万円（前年同期比　＋１１億９０百万円）
　中間純利益　　１８億４９百万円（前年同期比　＋１４億４３百万円）
○単体の損益の概要は次の通りとなりました。
　経常収益　　２１４億５０百万円（前年同期比　　△９９百万円）
　経常利益　　１１億９２百万円（前年同期比　　＋９億２１百万円）
　中間純利益　　１６億７１百万円（前年同期比　＋１１億０５百万円）
　コア業務純益　　３４億６２百万円（前年同期比　　＋４億３４百万円）
○自己資本比率は連結ベースで１１．１１%、単体ベースで１０．９３%となり、２４年３月末比では、連結ベースで０．０２ポイント上昇しました。
○金融再生法開示債権は３６９億円となり、２４年３月末比１８億円減少しました。また、不良債権比率は２．９７%となり、２４年３月末比０．１１ポイント低下しました。

(1) 損 益 の 概 要

＜ 連 結 ＞　　（単位:百万円）

	平成24年中間期	前年同期比	平成23年中間期
経常収益	22,003	159 (+0.7%)	21,844
経常利益	1,640	1,190 (+264.4%)	450
中間純利益	1,849	1,443 (+355.4%)	406

＜ 単 体 ＞　　（単位:百万円）

	平成24年中間期	前年同期比	平成23年中間期
経常収益	21,450	△ 99 (△0.5%)	21,549
経常利益	1,192	921 (+339.9%)	271
中間純利益	1,671	1,105 (+195.2%)	566
コア業務純益	3,462	434 (+14.3%)	3,028

(2) 自 己 資 本 比 率

	平成24年9月末（速報値）	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
連結自己資本比率	11.11%	0.02%	△ 0.12%	11.09%	11.23%
（Ｔｉｅｒ１比率）	(8.42%)	(0.06%)	(△ 0.04%)	(8.36%)	(8.46%)
単体自己資本比率	10.93%	△ 0.01%	△ 0.20%	10.94%	11.13%
（Ｔｉｅｒ１比率）	(8.24%)	(0.03%)	(△ 0.11%)	(8.21%)	(8.35%)

(3) 金 融 再 生 法 開 示 債 権

（単位:億円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
金融再生法開示債権	369	△ 18 (△4.7%)	△ 45 (△10.9%)	387	414
（不良債権比率）	(2.97%)	(△0.11%)	(△0.35%)	(3.08%)	(3.32%)

2. 単体損益の状況

○ 「コア業務純益」は、前年同期比４億３４百万円増益となる３４億６２百万円となりました。
○ 与信費用が前年同期比５億１１百万円減少し△２億９９百万円となったこと等により、経常利益は前年同期比９億２１百万円増加の１１億９２百万円となりました。また、中間純利益についても前年同期比１１億５百万円増加の１６億７１百万円となりました。

（単位:百万円）

	平成24年中間期	前年同期比	平成23年中間期
業務粗利益 A	13,333	155 (+1.2%)	13,178
〔コア業務粗利益〕〔A−B〕	15,144	273 (+1.8%)	14,871
資金利益	13,066	△ 1,074 (△7.6%)	14,140
うち貸出金利息	11,875	△ 655 (△5.2%)	12,530
うち有価証券利息配当金	2,227	△ 721 (△24.5%)	2,948
うち預金利息	978	△ 101 (△9.4%)	1,079
役務取引等利益	978	247 (+33.8%)	731
その他業務利益	△ 712	981 (−)	△ 1,693
うち国債等債券損益 B	△ 1,811	△ 119 (−)	△ 1,692
経費 C	11,681	△ 161 (△1.4%)	11,842
うち人件費	5,915	84 (+1.4%)	5,831
うち物件費	5,155	△ 249 (△4.6%)	5,404
一般貸倒引当金繰入額 D	−	1,323 (−)	△ 1,323
業務純益 E=A−C−D	1,651	△ 1,008 (△37.9%)	2,659
〔コア業務純益〕〔E−B+D〕	3,462	434 (+14.3%)	3,028
臨時損益 F	△ 458	1,930 (−)	△ 2,388
うち株式等損益	△ 327	△ 35 (−)	△ 292
うち不良債権処理額	△ 299	△ 1,835 (−)	1,536
うち個別貸倒引当金繰入	−	△ 1,671 (△100.0%)	1,671
経常利益 E+F	1,192	921 (+339.9%)	271
特別損益	81	△ 280 (△77.6%)	361
うち移転補償金	168	168 (+100.0%)	−
うち固定資産減損損失	10	△ 59 (△85.5%)	69
うち子会社清算益	−	△ 319 (△100.0%)	319
税引前中間純利益	1,274	642 (+101.6%)	632
法人税等合計	△ 397	△ 463 (−)	66
中間純利益	1,671	1,105 (+195.2%)	566

(参考)

与信費用	△ 299	△ 511 (−)	212
有価証券関係損益	△ 2,138	△ 153 (−)	△ 1,985

(注)コア業務純益＝業務純益＋一般貸倒引当金繰入額－国債等債券損益(金融派生商品損益(債券関係)含む)

3. 主要勘定等の状況＜単体＞

(1) 預金・預かり資産の状況

預金につきましては、前年同期末比３１５億円増加して１兆８，６０７億円となりました。
個人のお客さまからの預金・預かり資産につきましては、預金が前年同期末比２３１億円増加の１兆４，２４８億円、年金保険が前年同期末比２３３億円増加の９８３億円になったこと等により、合計残高は前年同期末比４１７億円増加して１兆５，８４３億円となりました。

（単位:億円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
預金	18,607	53 (+0.3%)	315 (+1.7%)	18,554	18,292
譲渡性預金	60	△ 30 (△33.3%)	60 (+100.0%)	90	－
預かり資産	1,757	94 (+5.7%)	195 (+12.5%)	1,663	1,562
投資信託	371	△ 26 (△6.5%)	△ 22 (△5.6%)	397	393
公共債	402	△ 4 (△1.0%)	△ 16 (△3.8%)	406	418
年金保険	983	124 (+14.4%)	233 (+31.1%)	859	750
合計	20,426	119 (+0.6%)	572 (+2.9%)	20,307	19,854

(参考) 個人預金・個人預かり資産の状況

（単位:億円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
個人預金	14,248	187 (+1.3%)	231 (+1.6%)	14,061	14,017
預かり資産	1,594	82 (+5.4%)	185 (+13.1%)	1,512	1,409
投資信託	361	△ 26 (△6.7%)	△ 20 (△5.2%)	387	381
公共債	249	△ 16 (△6.0%)	△ 28 (△10.1%)	265	277
年金保険	983	124 (+14.4%)	233 (+31.1%)	859	750
合計	15,843	270 (+1.7%)	417 (+2.7%)	15,573	15,426

(2) 貸出金の状況

貸出金につきましては、前年同期末比５０億円減少して１兆２，２４１億円となりました。
このうち、一般貸出は、前年同期末比１５５億円増加して１兆５億円となりました。うち、個人ローンにつきましては、前年同期末比４７億円増加して３，９２７億円となっております。
一方、地公体等貸出は、前年同期末比１４３億円減少して１，９９１億円となりました。

（単位:億円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
貸出金	12,241	△ 128 (△1.0%)	△ 50 (△0.4%)	12,369	12,291
一般貸出	10,005	81 (+0.8%)	155 (+1.6%)	9,924	9,850
事業性貸出	6,078	41 (+0.7%)	108 (+1.8%)	6,037	5,970
個人ローン	3,927	40 (+1.0%)	47 (+1.2%)	3,887	3,880
うち住宅ローン	3,355	36 (+1.1%)	48 (+1.5%)	3,319	3,307
地公体等貸出	1,991	△ 149 (△7.0%)	△ 143 (△6.7%)	2,140	2,134
市場性貸出	244	△ 60 (△19.7%)	△ 62 (△20.3%)	304	306

(3) 青森県内・函館地区の状況

当行の主力営業基盤である青森県内・函館地区においては、預金は、前年同期末比４１３億円増加の１兆７，２４２億円、貸出金は、前年同期末比３２２億円減少の９，４３５億円となりました。

(単位:億円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
預金	17,242	229 (+1.3%)	413 (+2.5%)	17,013	16,829
うち個人預金	13,242	185 (+1.4%)	242 (+1.9%)	13,057	13,000
譲渡性預金	60	20 (+51.4%)	60 (+100.0%)	40	－
貸出金	9,435	△ 235 (△2.4%)	△ 322 (△3.3%)	9,670	9,757
一般貸出	7,616	12 (+0.2%)	△ 85 (△1.1%)	7,604	7,701
事業性貸出	3,903	△ 32 (△0.8%)	△ 144 (△3.6%)	3,935	4,047
個人ローン	3,712	44 (+1.2%)	58 (+1.6%)	3,668	3,654
うち住宅ローン	3,174	39 (+1.2%)	57 (+1.8%)	3,135	3,117
地公体等貸出	1,819	△ 247 (△12.0%)	△ 236 (△11.5%)	2,066	2,055

(4) 有価証券の状況

有価証券運用につきましては、金利の低下と円高の進行が続く中、適切なリスクコントロールを意識しつつ、国債を中心とした安定的な運用を行った結果、前年同期末比４９６億円減少の３，９８５億円となりました。

(残高)

(単位:億円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
有価証券	3,985	264 (+7.1%)	△ 496 (△11.1%)	3,721	4,481

(評価損益)

(単位:百万円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
満期保有目的債券	35	19 (+118.8%)	6 (+20.7%)	16	29
その他有価証券	△ 3,007	△ 1,321 (－)	△ 366 (－)	△ 1,686	△ 2,641
株式	△ 1,125	△ 457 (－)	△ 214 (－)	△ 668	△ 911
債券	781	△ 462 (△37.2%)	△ 1,481 (△65.5%)	1,243	2,262
その他	△ 2,662	△ 401 (－)	1,330 (－)	△ 2,261	△ 3,992
合計	△ 2,972	△ 1,303 (－)	△ 361 (－)	△ 1,669	△ 2,611

4. 不良債権（金融再生法開示債権）の状況 ＜単体＞

金融再生法開示債権は、前年同期末比４５億２５百万円減少して３６９億円となりました。また、対象債権に占める開示債権の比率は、前年同期末比０．３５ポイント低下して２．９７％となりました。
また、厳格な基準に基づいた引当を実施しました結果、金融再生法開示債権に対する保全率は、全体で９１．７％と、引き続き高い水準となりました。
今後も、不良債権発生の抑制や、再生及び最終処理に向けた取り組みのため、審査・管理体制の強化を図ってまいります。

（単位:百万円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,131	△ 680 (△6.9%)	△ 3,540 (△27.9%)	9,811	12,671
保全額	9,131	△ 680 (△6.9%)	△ 3,540 (△27.9%)	9,811	12,671
担保保証等	5,643	△ 909 (△13.9%)	△ 3,655 (△39.3%)	6,552	9,298
貸倒引当金	3,487	229 (+7.0%)	115 (+3.4%)	3,258	3,372
保全率	100.0%	-	-	100.0%	100.0%
危険債権	22,672	891 (+4.1%)	△ 247 (△1.1%)	21,781	22,919
保全額	22,337	1,028 (+4.8%)	△ 39 (△0.2%)	21,309	22,376
担保保証等	15,480	△ 23 (△0.1%)	△ 1,380 (△8.2%)	15,503	16,860
貸倒引当金	6,857	1,052 (+18.1%)	1,342 (+24.3%)	5,805	5,515
保全率	98.5%	+0.7%	+0.9%	97.8%	97.6%
要管理債権	5,096	△ 2,004 (△28.2%)	△ 738 (△12.6%)	7,100	5,834
保全額	2,373	△ 3,268 (△57.9%)	△ 2,691 (△53.1%)	5,641	5,064
担保保証等	1,448	△ 1,252 (△46.4%)	△ 1,314 (△47.6%)	2,700	2,762
貸倒引当金	924	△ 2,016 (△68.6%)	△ 1,377 (△59.8%)	2,940	2,301
保全率	46.5%	△ 32.9%	△ 40.3%	79.4%	86.8%
開示債権合計	36,900	△ 1,793 (△4.6%)	△ 4,525 (△10.9%)	38,693	41,425
保全額	33,842	△ 2,919 (△7.9%)	△ 6,269 (△15.6%)	36,761	40,111
担保保証等	22,572	△ 2,184 (△8.8%)	△ 6,350 (△22.0%)	24,756	28,922
貸倒引当金	11,269	△ 735 (△6.1%)	80 (+0.7%)	12,004	11,189
保全率	91.7%	△ 3.3%	△ 5.1%	95.0%	96.8%

対象債権合計	1,241,151	△ 12,962	△ 4,700	1,254,113	1,245,851

対象債権に占める開示債権の比率	2.97%	△ 0.11%	△ 0.35%	3.08%	3.32%

5. 自己資本比率(国内基準)の推移

経営健全性の指標である自己資本比率は、連結ベースで１１．１１％、単体ベースで１０．９３％と、十分な健全性を確保しております。

＜連結＞ （単位:百万円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
自己資本比率	11.11%	0.02%	△ 0.12%	11.09%	11.23%
うちＴｉｅｒ１比率	8.42%	0.06%	△ 0.04%	8.36%	8.46%
自己資本	92,286	1,996 (+2.2%)	2,721 (+3.0%)	90,290	89,565
うち Tier1(基本的項目)	69,952	1,913 (+2.8%)	2,488 (+3.7%)	68,039	67,464
リスクアセット等	830,563	17,070 (+2.1%)	33,320 (+4.2%)	813,493	797,243
信用リスクアセット	775,184	21,815 (+2.9%)	34,871 (+4.7%)	753,369	740,313
オペレーショナルリスク相当額	55,379	△ 4,745 (△7.9%)	△ 1,550 (△2.7%)	60,124	56,929

＜単体＞ （単位:百万円）

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
自己資本比率	10.93%	△ 0.01%	△ 0.20%	10.94%	11.13%
うちＴｉｅｒ１比率	8.24%	0.03%	△ 0.11%	8.21%	8.35%
自己資本	90,819	1,821 (+2.0%)	2,083 (+2.3%)	88,998	88,736
うち Tier1(基本的項目)	68,484	1,734 (+2.6%)	1,850 (+2.8%)	66,750	66,634
リスクアセット等	830,657	17,649 (+2.2%)	33,389 (+4.2%)	813,008	797,268
信用リスクアセット	777,795	21,613 (+2.9%)	34,609 (+4.7%)	756,182	743,186
オペレーショナルリスク相当額	52,862	△ 3,964 (△7.0%)	△ 1,219 (△2.3%)	56,826	54,081

6. ROA、ROE、OHRの推移

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
ROA(コア業務純益ベース)	0.34%	0.01%	0.03%	0.33%	0.31%
ROE(コア業務純益ベース)	10.47%	0.64%	1.14%	9.83%	9.33%
OHR(コア業務粗利益ベース)	77.13%	△ 1.29%	△ 2.50%	78.42%	79.63%

7. 業績予想

平成２４年度は、第三次中期経営計画のスタートの年度であり、「融資業務革新」・「窓口業務革新」・「個人営業業務革新」・「エリア営業体制」を４つの重点戦略として定め、全役職員一丸となって推進しております。
このようななかで、経済環境を勘案し、平成２５年３月期の業績予想は、平成２４年５月１４日公表の業績予想通り、単体ベースで、経常収益４２７億円、経常利益２７億円、当期純利益２４億円（コア業務純益５４億円、与信費用１４億円）をそれぞれ見込んでおります。

（単位:百万円）

	平成25年3月期 業績予想		（参考）平成24年3月期 実績	
	連結	単体	連結	単体
経常収益	43,500	42,700	42,838	41,957
経常利益	3,100	2,700	2,032	1,072
当期純利益	2,500	2,400	1,776	1,478

コア業務純益		5,400		6,473
与信費用		1,400		627

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により異なる結果となる可能性があります。

Ⅱ 平成25年3月期 第2四半期決算の概要

1. 損益状況 【単体】

(単位:百万円)

	平成24年中間期	23年中間比	平成23年中間期
業務粗利益	13,333	155	13,178
(除く国債等債券損益)	(15,144)	(273)	(14,871)
国内業務粗利益	13,194	231	12,963
(除く国債等債券損益)	(14,997)	(342)	(14,655)
資金利益	12,946	△ 1,004	13,950
役務取引等利益	973	246	727
その他業務利益	△ 726	989	△ 1,715
(うち国債等債券損益)	(△ 1,803)	(△ 111)	(△ 1,692)
国際業務粗利益	139	△ 76	215
(除く国債等債券損益)	(146)	(△ 69)	(215)
資金利益	119	△ 71	190
役務取引等利益	4	1	3
その他業務利益	14	△ 7	21
(うち国債等債券損益)	△ 7	(△ 7)	(－)
経費	11,681	△ 161	11,842
人件費	5,915	84	5,831
物件費	5,155	△ 249	5,404
税金	610	4	606
業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,651	316	1,335
除く国債等債券損益	3,462	434	3,028
①一般貸倒引当金繰入額	－	1,323	△ 1,323
業務純益	1,651	△ 1,008	2,659
うち国債等債券損益	△ 1,811	△ 119	△ 1,692
臨時損益	△ 458	1,930	△ 2,388
②不良債権処理額	△ 299	△ 1,835	1,536
うち個別貸倒引当金繰入額	－	△ 1,671	1,671
うち償却債権取立益	△ 26	80	△ 106
(貸倒償却引当費用 ①+②)	(△ 299)	(△ 511)	(212)
株式等関係損益	△ 327	△ 35	△ 292
株式等売却益	－	△ 42	42
株式等売却損	－	△ 107	107
株式等償却	327	100	227
その他臨時損益	△ 430	129	△ 559
経常利益	1,192	921	271
特別損益	81	△ 280	361
うち固定資産処分損益	△ 76	△ 187	111
うち固定資産減損損失	10	△ 59	69
うち移転補償金	168	168	－
うち子会社清算益	－	△ 319	319
税引前中間純利益	1,274	642	632
法人税、住民税及び事業税	△ 68	1	△ 69
法人税等調整額	△ 329	△ 464	135
法人税等合計	△ 397	△ 463	66
中間純利益	1,671	1,105	566

【連結】 連結損益計算書ベース

(単位:百万円)

	平成24年中間期	23年中間比	平成23年中間期
連結粗利益	13,771	127	13,644
資金利益	12,836	△ 1,103	13,939
役務取引等利益	1,647	247	1,400
その他業務利益	△ 713	982	△ 1,695
営業経費	12,356	△ 145	12,501
貸倒償却引当費用	△ 597	△ 881	284
うち個別貸倒引当金繰入額	－	△ 1,859	1,859
うち一般貸倒引当金繰入額	－	1,447	△ 1,447
うち償却債権取立益	△ 26	81	△ 107
株式等関係損益	△ 327	△ 35	△ 292
その他	△ 44	71	△ 115
経常利益	1,640	1,190	450
特別損益	81	40	41
税金等調整前中間純利益	1,722	1,231	491
法人税、住民税及び事業税	71	3	68
法人税等調整額	△ 198	△ 213	15
法人税等合計	△ 126	△ 210	84
少数株主損益調整前中間純利益	1,849	1,442	407
少数株主利益	0	－	0
中間純利益	1,849	1,443	406

(注) 連結粗利益＝(資金運用収益－資金調達費用)＋(役務取引等収益－役務取引等費用)
＋(その他業務収益－その他業務費用)

(連結対象会社数) (単位:社)

連結子会社数	3	△ 1	4
持分法適用会社数	－	－	－

2. 業務純益 【単体】

(単位:百万円)

	平成24年中間期	23年中間比	平成23年中間期
実質業務純益(一般貸倒引当金繰入前)	1,651	316	1,335
職員一人あたり(千円)	1,248	254	994
業務純益	1,651	△ 1,008	2,659
職員一人あたり(千円)	1,248	△ 732	1,980

(注)職員数は期中平均人員(休職者を含め、臨時雇員、嘱託及び出向者を除く)であります。

3. 利鞘 【単体】

＜全店＞ (単位:%)

	平成24年中間期	23年中間比	平成23年中間期
資金運用利回(A)	1.50	△ 0.26	1.76
貸出金利回(B)	1.98	△ 0.10	2.08
有価証券利回	0.95	△ 0.24	1.19
資金調達原価(C)	1.38	△ 0.08	1.46
預金利回	0.10	△ 0.01	0.11
預金債券等原価(D)	1.37	△ 0.06	1.43
預貸金利鞘(B)-(D)	0.61	△ 0.04	0.65
総資金利鞘(A)-(C)	0.12	△ 0.18	0.30

＜国内業務部門＞ (単位:%)

	平成24年中間期	23年中間比	平成23年中間期
資金運用利回(A)	1.49	△ 0.25	1.74
貸出金利回(B)	1.98	△ 0.10	2.08
有価証券利回	0.91	△ 0.22	1.13
資金調達原価(C)	1.37	△ 0.08	1.45
預金利回	0.10	△ 0.01	0.11
預金債券等原価(D)	1.36	△ 0.05	1.41
預貸金利鞘(B)-(D)	0.62	△ 0.05	0.67
総資金利鞘(A)-(C)	0.12	△ 0.17	0.29

4. 有価証券関係損益 【単体】

(単位:百万円)

		平成24年中間期	23年中間比	平成23年中間期
国債等債券損益		△ 1,811	△ 119	△ 1,692
	売却益	2,917	△ 323	3,240
	償還益	－	－	－
	売却損	141	82	59
	償還損	1,110	976	134
	償却	－	－	－
	金融派生商品収益	－	－	－
	金融派生商品費用	3,476	△ 1,263	4,739
株式等損益		△ 327	△ 35	△ 292
	売却益	－	△ 42	42
	売却損	－	△ 107	107
	償却	327	100	227

5. 自己資本比率(国内基準)

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年9月末(速報値)	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
自己資本比率(%)	10.93	△ 0.01	△ 0.2	10.94	11.13
Tier1比率(%)	8.24	0.03	△ 0.11	8.21	8.35
自己資本	90,819	1,821	2,083	88,998	88,736
基本的項目(Tier1)	68,484	1,734	1,850	66,750	66,634
補完的項目(Tier2)	22,635	88	159	22,547	22,476
一般貸倒引当金	5,191	110	209	5,081	4,982
土地再評価差額の45%相当額	443	△ 23	△ 50	466	493
負債性資本調達手段等	17,000	-	-	17,000	17,000
(△)控除項目	300	-	△ 75	300	375
リスクアセット等	830,657	17,649	33,389	813,008	797,268

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年9月末(速報値)	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
自己資本比率(%)	11.11	0.02	△ 0.12	11.09	11.23
Tier1比率(%)	8.42	0.06	△ 0.04	8.36	8.46
自己資本	92,286	1,996	2,721	90,290	89,565
基本的項目(Tier1)	69,952	1,913	2,488	68,039	67,464
補完的項目(Tier2)	22,634	84	158	22,550	22,476
一般貸倒引当金	5,191	107	209	5,084	4,982
土地再評価差額の45%相当額	443	△ 23	△ 50	466	493
負債性資本調達手段等	17,000	-	-	17,000	17,000
(△)控除項目	300	-	△ 75	300	375
リスクアセット等	830,563	17,070	33,320	813,493	797,243

6. ROE 【単体】

(単位:%)

	平成24年中間期	23年度比	23年中間比	平成23年度	平成23年中間期
業務純益ベース	4.99	△ 1.36	△ 3.21	6.35	8.20
コア業務純益ベース	10.47	0.64	1.14	9.83	9.33
中間(当期)純利益ベース	5.05	2.81	3.31	2.24	1.74

7. 預金・貸出金等の残高 【単体】

(1)末残

(単位:百万円)

	平成24年中間期	23年度比	23年中間比	平成23年度	平成23年中間期
預金	1,860,794	5,350	31,535	1,855,444	1,829,259
うち個人預金	1,424,896	18,770	23,145	1,406,126	1,401,751
貸出金	1,224,173	△ 12,794	△ 4,994	1,236,967	1,229,167
うち個人ローン	392,750	4,021	4,717	388,729	388,033
うち住宅ローン	335,511	3,607	4,779	331,904	330,732
有価証券	398,571	26,389	△ 49,540	372,182	448,111

中小企業等貸出比率(%)	68.98	1.64	1.08	67.34	67.90

(参考)預かり資産の残高

(単位:百万円)

	平成24年中間期	23年度比	23年中間比	平成23年度	平成23年中間期
投資信託	37,168	△ 2,607	△ 2,133	39,775	39,301
公共債	40,272	△ 370	△ 1,626	40,642	41,898
年金保険	98,333	12,406	23,312	85,927	75,021
計	175,773	9,429	19,552	166,344	156,221

(2)平残

(単位:百万円)

	平成24年中間期	23年度比	23年中間比	平成23年度	平成23年中間期
預金	1,836,558	26,739	38,044	1,809,819	1,798,514
貸出金	1,195,044	△ 6,722	△ 5,594	1,201,766	1,200,638
有価証券	467,377	△ 11,578	△ 26,681	478,955	494,058

8. 有価証券の評価損益

(1) 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法 (評価差額を損益処理)
満期保有目的の債券	償却原価法
その他有価証券	時価法 (評価差額を全部純資産直入)
子会社及び関連会社株式	原価法

(2) 評価損益

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年9月末				平成24年3月末		
	評価損益	24年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	35	19	50	15	16	36	19
その他有価証券	△ 3,007	△ 1,321	1,665	4,673	△ 1,686	2,331	4,018
株式	△ 1,125	△ 457	258	1,384	△ 668	423	1,092
債券	781	△ 462	962	180	1,243	1,456	212
その他	△ 2,662	△ 401	445	3,108	△ 2,261	451	2,713
合計	△ 2,972	△ 1,303	1,716	4,688	△ 1,669	2,367	4,037

(注) 1.「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。なお、「債券」中、変動利付国債については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価とみなせない状態にあると判断し、合理的に算定された価額をもって中間貸借対照表計上額としております。

2. 平成24年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金(相当額)は△3,007百万円であります。

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年9月末				平成24年3月末		
	評価損益	24年3月末比	評価益	評価損	評価損益	評価益	評価損
満期保有目的	32	16	50	17	16	36	19
その他有価証券	△ 3,007	△ 1,321	1,665	4,673	△ 1,686	2,331	4,018
株式	△ 1,125	△ 457	258	1,384	△ 668	423	1,092
債券	781	△ 462	962	180	1,243	1,456	212
その他	△ 2,662	△ 401	445	3,108	△ 2,261	451	2,713
合計	△ 2,974	△ 1,305	1,716	4,691	△ 1,669	2,367	4,037

(注) 1.「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、中間連結貸借対照表価額と取得価額との差額を計上しております。なお、「債券」中、変動利付国債については、昨今の市場環境を踏まえた検討の結果、引続き市場価格を時価とみなせない状態にあると判断し、合理的に算定された価額をもって中間連結貸借対照表計上額としております。

2. 平成24年9月末における「その他有価証券」に係るその他有価証券評価差額金(相当額)は△3,007百万円であります。

Ⅲ 貸出金等の状況

1. リスク管理債権の状況

・未収利息不計上基準(自己査定ベース)

【単体】

(単位:百万円)

		平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,384	5	△ 1,590	1,379	2,974
	延滞債権額	30,246	219	△ 2,186	30,027	32,432
	3ヶ月以上延滞債権額	－	△ 206	－	206	－
	貸出条件緩和債権額	5,096	△ 1,798	△ 729	6,894	5,825
	合計	36,727	△ 1,780	△ 4,505	38,507	41,232
貸出金残高(末残)		1,224,173	△ 12,794	△ 4,994	1,236,967	1,229,167
貸出金残高比	破綻先債権額	0.11	－	△ 0.13	0.11	0.24
	延滞債権額	2.47	0.05	△ 0.16	2.42	2.63
	3ヶ月以上延滞債権額	－	△ 0.01	－	0.01	－
	貸出条件緩和債権額	0.41	△ 0.14	△ 0.06	0.55	0.47
	合計	3.00	△ 0.11	△ 0.35	3.11	3.35

【連結】

(単位:百万円)

		平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
リスク管理債権	破綻先債権額	1,477	19	△ 1,570	1,458	3,047
	延滞債権額	30,809	86	△ 2,543	30,723	33,352
	3ヶ月以上延滞債権額	－	△ 206	－	206	－
	貸出条件緩和債権額	7,568	△ 1,976	△ 1,030	9,544	8,598
	合計	39,855	△ 2,076	△ 5,143	41,931	44,998
貸出金残高(末残)		1,225,118	△ 12,985	△ 5,400	1,238,103	1,230,518
貸出金残高比	破綻先債権額	0.12	0.01	△ 0.12	0.11	0.24
	延滞債権額	2.51	0.03	△ 0.20	2.48	2.71
	3ヶ月以上延滞債権額	－	△ 0.01	－	0.01	－
	貸出条件緩和債権額	0.61	△ 0.16	△ 0.08	0.77	0.69
	合計	3.25	△ 0.13	△ 0.40	3.38	3.65

2. 貸倒引当金等の状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
貸倒引当金	17,168	△ 515	△ 42	17,683	17,210
一般貸倒引当金	6,853	△ 1,778	△ 1,469	8,631	8,322
個別貸倒引当金	10,315	1,264	1,427	9,051	8,888

【連結】

(単位:百万円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
貸倒引当金	19,952	△ 962	△ 904	20,914	20,856
一般貸倒引当金	8,008	△ 1,943	△ 1,744	9,951	9,752
個別貸倒引当金	11,944	981	841	10,963	11,103

3. 金融再生法開示債権 【単体】

(単位:百万円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,131	△ 680	△ 3,540	9,811	12,671
危険債権	22,672	891	△ 247	21,781	22,919
要管理債権	5,096	△ 2,004	△ 738	7,100	5,834
計	36,900	△ 1,793	△ 4,525	38,693	41,425
対象債権合計	1,241,151	△ 12,962	△ 4,700	1,254,113	1,245,851

4. 金融再生法開示債権の保全状況 【単体】

(単位:百万円)

	債権額 (A)	保全額 (B)	担保保証等	貸倒引当金	保全率 (B)÷(A)
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	9,131	9,131	5,643	3,487	100.0%
危険債権	22,672	22,337	15,480	6,857	98.5%
要管理債権	5,096	2,373	1,448	924	46.5%
計	36,900	33,842	22,572	11,269	91.7%

5. 自己査定分類債権・金融再生法開示債権との関連 【単体】

(単位:億円)

自己査定の債務者区分		自己査定分類債権(償却引当後)				金融再生法開示債権
		非分類	Ⅱ分類	Ⅲ分類	Ⅳ分類	
破綻先 14		9	4	−	−	破産更生債権及びこれらに準ずる債権 債権額 91 保全額 91 保全率 100.0%
実質破綻先 77		38	38	−	−	
破綻懸念先 226		146	76	3 保全外平均引当率 95.3%		危険債権 債権額 227 保全額 223 保全率 98.5%
要注意先	要管理先 53	5	48			要管理債権 債権額 51 保全額 23 保全率 46.5%
	要管理先以外の要注意先 1,309	387	922			開示額合計 債権額 369 保全額 338 保全率 91.7%
正常先 10,730		10,730				

債権額合計
12,411

(注) 金融再生法開示債権は、貸出金、外国為替、未収利息、貸出金に準ずる仮払金、支払承諾見返、社債(当行保証の私募によるものに限る)、貸付有価証券を対象としております。なお、金融再生法開示債権は、単位未満を四捨五入して表示しております。

6. 業種別貸出状況等 【単体】

(1)業種別貸出金

(単位:百万円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
国内店計	1,224,173	△ 12,794	△ 4,994	1,236,967	1,229,167
製造業	63,184	△ 684	931	63,868	62,253
農業、林業	13,612	△ 332	△ 994	13,944	14,606
漁業	1,012	27	△ 16	985	1,028
鉱業、採石業、砂利採取業	1,223	243	339	980	884
建設業	53,883	△ 4,030	△ 1,018	57,913	54,901
電気・ガス・熱供給・水道業	21,102	310	1,950	20,792	19,152
情報通信業	8,457	△ 130	1,032	8,587	7,425
運輸業、郵便業	34,029	2,636	1,131	31,393	32,898
卸売業、小売業	116,754	2,195	1,723	114,559	115,031
金融業、保険業	56,589	△ 2,509	△ 1,652	59,098	58,241
不動産業、物品賃貸業	159,156	4,269	4,938	154,887	154,218
学術研究・専門・技術サービス業	2,726	△ 490	△ 158	3,216	2,884
宿泊業	9,140	△ 710	△ 1,022	9,850	10,162
飲食業	8,075	△ 169	△ 212	8,244	8,287
生活関連サービス業・娯楽業	6,607	1,040	1,089	5,567	5,518
教育・学習支援業	3,290	127	△ 25	3,163	3,315
医療・福祉	64,749	60	△ 976	64,689	65,725
その他のサービス	38,024	2,868	△ 1,401	35,156	39,425
国・地方公共団体	189,867	△ 21,416	△ 15,477	211,283	205,344
その他	372,683	3,900	4,823	368,783	367,860

(2)業種別リスク管理債権

(単位:百万円)

	平成24年9月末	24年3月末比	23年9月末比	平成24年3月末	平成23年9月末
国内店計	36,727	△ 1,780	△ 4,505	38,507	41,232
製造業	2,814	△ 94	△ 336	2,908	3,150
農業、林業	374	△ 50	△ 34	424	408
漁業	5	△ 1	△ 2	6	7
鉱業、採石業、砂利採取業	12	－	－	12	12
建設業	4,053	△ 263	14	4,316	4,039
電気・ガス・熱供給・水道業	359	－	－	359	359
情報通信業	44	△ 4	△ 7	48	51
運輸業、郵便業	395	8	3	387	392
卸売業、小売業	7,796	△ 120	△ 701	7,916	8,497
金融業、保険業	74	△ 2	35	76	39
不動産業、物品賃貸業	8,206	△ 1,028	△ 1,686	9,234	9,892
学術研究・専門・技術サービス業	45	△ 2	△ 5	47	50
宿泊業	1,731	△ 332	△ 333	2,063	2,064
飲食業	671	48	46	623	625
生活関連サービス業・娯楽業	347	△ 138	△ 589	485	936
教育・学習支援業	495	△ 1	△ 49	496	544
医療・福祉	925	48	△ 601	877	1,526
その他のサービス	3,343	223	122	3,120	3,221
国・地方公共団体	－	－	－	－	－
その他	5,030	△ 72	△ 380	5,102	5,410